

資料1

経営健全化計画を策定した公営企業会計の団体名・会計名及び各会計の計画の概要

平成27年度決算に基づき、経営健全化計画を策定した公営企業会計の団体名・会計名及び各会計の計画の概要は次のとおりです。

○経営健全化計画を策定した公営企業会計の団体名・会計名一覧

事業区分	都道府県名	市区町村名	会計名
病院事業	福岡県	小竹町	病院事業会計

福岡県 小竹町 病院事業会計

経営健全化計画の概要

1 資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因

- 常勤医師の退職により、平成27年度の診療は、常勤医師2名体制となり、入院患者の受入が減少し、医業収益が落ち込んだこと等

2 計画期間

- 平成28年度から平成31年度までの4年間

3 経営の健全化の方針

- 地域の医療、保健、福祉の連携体制の要として、医療の質及び安全性の向上に努め、住民から信頼され親しまれる病院を目指す
- 医療の使命を果たすために、互いに協力しあい、病院の発展に努め、全職員がコスト意識を持つ

4 資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策

(医業収益増収)

- 積極的な患者の受け入れ、健康診断等の推進による患者確保
- 医療体制の充実による、安定した入院・外来の診療報酬の確保
- 広報紙等を活用した情報提供、情報発信

(医業費用抑制)

- 非常勤医師の報酬についての見直し、人員配置の見直し・適正化、時間外勤務の削減
- 既存設置の医療機器、施設の計画的な更新
- 後発医薬品の積極的導入や施設管理等に係る外部委託の削減等による経費の削減
- 一時借入金の返済計画の策定

5 4の方策に係る収入及び支出に関する計画

(単位：千円)

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
項目					
経常収益	505,977	472,266	523,538	578,959	621,616
料金収入	383,035	339,074	394,188	454,314	494,105
一般会計等からの繰入金	94,996	101,456	95,429	90,536	93,402
経常費用	537,886	541,376	539,665	551,037	555,112
経常損益	△ 31,909	△ 69,110	△ 16,127	27,922	66,504

6 各年度ごとの資金不足比率の見通し

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
資金不足比率	22.9%	45.9%	43.5%	31.8%	18.2%

7 その他経営の健全化に必要な事項

- 町、町立病院合同による定期的な経営健全化推進会議の開催
- 職員の経営健全への意識改革。職員全体で取り組む体制の構築
- 地域住民から信頼され親しまれる病院を作るためのアンケート実施
- 人事評価制度導入等による人材育成の推進
- 医療・保健・介護のネットワークの構築